

4-16 姫の湯における自噴量およびラドン濃度観測結果 (1990年7月～8月)

The Variation of the Discharge Rate and Radon Concentration at Himenoyu
Observation Well in Izu Peninsula (July – August, 1990)

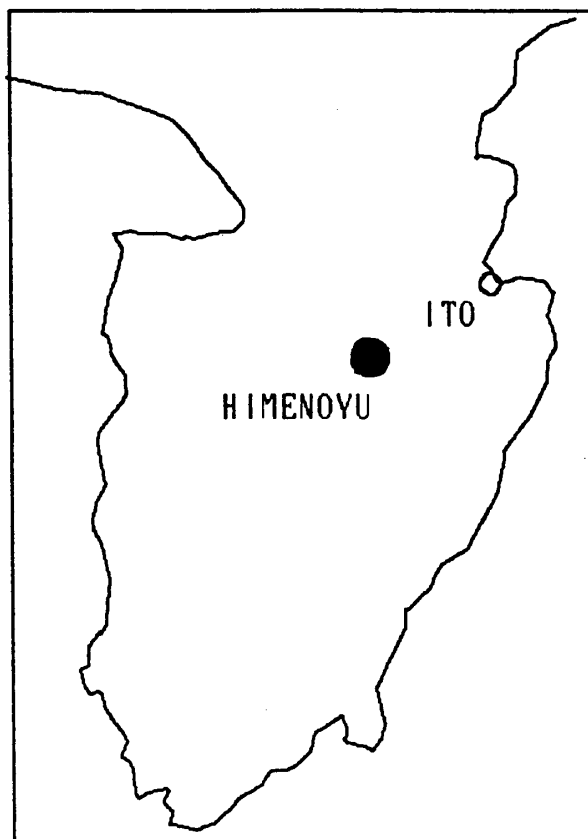
地質調査所

Geological Survey of Japan

伊豆半島中部の中伊豆町、姫の湯観測井において8月5日の神奈川県西部の地震と同時刻に自噴量とラドン濃度に変動が現れた。

第1図に観測井の位置を示す。第2図には1990年7月、8月の観測結果を1時間平均値で示してある。地震時のショックによる一時的な変動も見られるが、自噴量の変化は明瞭である。本観測井の自噴量は降水により大きな変動を受けるが、地震前後には降水は観測されていない。

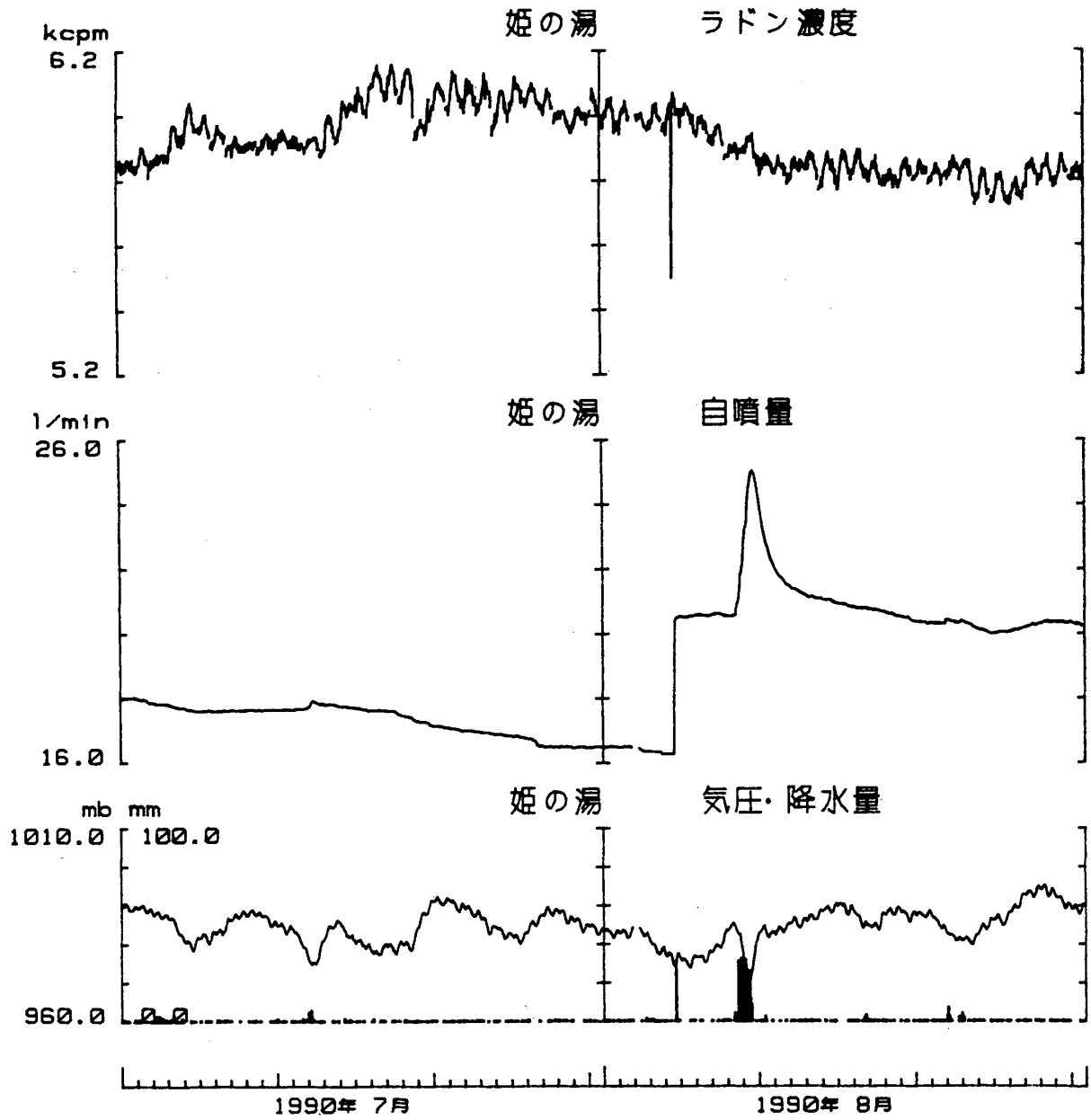
(高橋 誠・小鯛桂一)



第1図 姫の湯観測井位置

Fig. 1 Locality of the Himenoyu observation well.

姫の湯ラドン濃度・自噴量観測結果



第2図 姫の湯ラドン濃度・自噴量観測結果 (1990年7月～8月) (1時間平均値)

Fig. 2 Variation of the radon concentration and discharge rate at Himenoyu observation well on July and August, 1990.